

なかよしさいくる

会報新歓特別号 2021

新しい世界へ

<http://www.teamnc.net/>

目次

サークル紹介	2
なかよしさいくるの一年	6
車種紹介	10
沖縄合宿報告(2019 年度)	13
自転車購入記	33
編集後記	37

2016年度メンバーに聞きました
アンケートから見る

サークル紹介



基本情報

なかよしさいくる（通称NC）は東京大学を中心とするインカレ自転車サークルです。構成員は各学年30人ほど。1年、2年が中心となって活動しますが、3年以上の先輩方やOBの方もたくさん遊びに来てくださいます。東大生が8割ほどを占めますが、東京女子大、日本女子大、早稲田、慶応など様々な大学のメンバーで構成されています。女子比率は2割弱くらいかな？40年以上の歴史があるサークルです。



（↑これがロードバイク。マイバイクを買った時の喜びは忘れられない。ちなみに1年生の間は、サークルが所有するロードバイクを借りられるので、いきなり自転車を買うつもりはないな……という方でも気軽に活動に参加できるよ！！←※重要）

ロードバイクとは

このサークルに所属するメンバーのほとんどは「ロードバイク」と呼ばれる自転車に乗っています。ロードバイクとは、主に舗装路を高速で走るために設計された自転車のことです。ママチャリとは全く別物です。タイヤが細く、サドルが高く、ハンドルも変な風に曲がっています。初めて乗る時は少し怖いかもしれませんが、慣れば驚くほどの速度が出るのでその爽快感はやみつきです。どんな種類のロードバイクがあるのかは奥が深すぎてこの紙面では紹介できないので、割愛します。笑。自転車屋が開けそうなくらい部品を集めて自転車のカスタムを楽しんでるメンバーや、メーカーの流通事情に精通しているメンバーもいるので、詳しくは彼らに聞くのが一番です（ω）

新入生のみなさんご入学おめでとうございます！新しい環境にはまだまだ慣れないと思います。新生活への準備・履修決め・部活サークル決めなど、これからも忙しいですね。体調には気を付けて是非楽しんでください。そしてその中で、このなかよしさいくるというサークルに興味を持って下さりありがとうございます！新3年生の森田理紗子です。

この記事では、ロードバイクって何？なかよしさいくるってどんなサークルなの？という疑問にどんどんお答えしていきたいと思います。皆さんの部活サークル決めの一助になればと思います。

記事を書いていて思ったのはやはりなかよしさいくるは最高のサークルだということ！みなさんの大学生活をより充実させてくれること間違いなしです！（^^）



（↑北海道の道！爽快！）

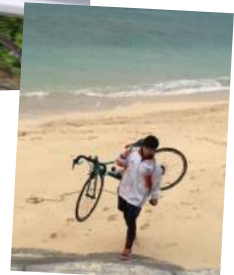
活動内容

- ・定期サイクリング（通称定サイ）とは月1回、関東近郊に日帰りでサイクリングに行くことです。担当になったメンバーがルートを自由に組みます。新緑の山を走ったり、海沿いを走ったり、ご当地グルメを目指したりと、様々なプランが計画されます。
- ・長期休暇中には、合宿が行われ、日帰りでは行けない遠方の地を走りに行きます。北海道や沖縄も走りました。
- ・定例会とは月1回、駒場キャンパスで集まって、定サイを振り返って反省をしたり、次のサイクリングの計画を立てたりすることです。
- ・安全意識の向上を目的する会議や、走行中のトラブルに対処するための講習会なども開かれます。
- ・月1回じゃ物足りない、というメンバーは仲間を募ってどんどん走ります。ひたすら峠を登ったり、ブルベに参加したり、クリスマスイブにイルミネーションを見に行ったり。自転車の色々な楽しみ方を知ることができます。



（↑ロードバイクに乗る男子はイケメン度5割増したと思う。（主観）

（→ロードバイク担ぐ女子もイケメン）



ここからは、同期に答えてもらったアンケート結果をもとに、自転車の魅力となかよしさいくるの魅力を探っていきたいと思います。

自転車を始めたきっかけ

- ・なんとなく
- ・弱虫ペダル
- ・同クラなフレンズが乗ってた
- ・友達に誘われて
- ・趣味
- ・実家の周辺をよくローディーが通っていて、見かける度に自分も乗ってみたいと思っていたから
- ・必然
- ・このサークル
- ・たのしそうっておもった
- ・歩くより速そうだから
- ・初めてクロスバイクに乗った時に感動を覚えた。
- ・もともとクロスバイクに乗って出かけるのが好きだったけどロードバイクだったらさらに遠くに行けそうで、楽しそうだなって思ったから！
- ・たのしー！
- ・高校の時にママチャリで旅をしていたから。
- ・中高でチャリ通だったから
- ・通学にママチャリを使っていて走るのが好きになっていた
- ・NCに入ったこと
- ・NCに入ったから
- ・昔から好きで気づいたらロードバイクを買ってた
- ・高校同期に誘われて
- ・伊豆大島一周

ママチャリやクロスバイクに乗っているうちに、ロードバイクにも乗ってみたいと思うようになったという人が多いみたいですね。私自身は中高ほとんど自転車に乗る機会がなかったので、NCの新歓イベントで初めて自転車に乗る楽しさを知りました。

自転車の魅力

- ・爽快感
- ・気持ちいい
- ・コアな部分まで観光できる
- ・走ると爽快なところ？あとは自走すれば交通費がかからないこと
- ・速く走れる
- ・自力で進むから目的地に到着した時の喜びが大きいところ
- ・思わぬ人や場所に会えるところ
- ・いい景色がみられる達成感
- ・風を感じられるところ
- ・フォルム、素材
- ・自由。
- ・歩きだと行けない遠いところに行けるし、車だと見逃してしまうような絶景とか小さなスポットを訪れることが簡単にできてしまう
- ・たのしー！
- ・歩くより速く、バイクや車より遅い。
- ・旅ができる
- ・フットワークが軽くてどこ行くにも使えるから行動範囲広がる
- ・地球環境に優しい
- ・鉄道旅でも車旅でも見えない旅先の様子が見える
- ・風を感じられる
- ・ぼっちで許される

自転車の魅力は何といっても走っている時の爽快感ですね。人力で時速30キロも40キロも出せるのは驚きです。あと車などと違い、身一つで走るので、旅先の空気とかも肌で感じられます。景色もより美しく見えると思います。回答にも多いですが、小回りが利くっていうのもポイントですよ。ふらっと降りて旅を満喫できます。フォルム、素材を魅力に感じるのは上級者ですね……。みんなでワイワイ走るのも楽しいですし、確かにぼっちで一人の世界に浸って走るのも楽しいです。

NCに入った決め手

- ・新歓ランが楽しかった
- ・ゆるそう
- ・雰囲気よかった
- ・同期がいたので
- ・友達
- ・活動の参加が任意なところ
- ・ホムペ
- ・サークルの雰囲気が良いこと
- ・サークル員の仲がいいところ
- ・先輩に勧められ
- ・ゆるくて楽しそう
- ・束縛が緩い。けど活動はしっかりしてる。
- ・水泳をやっていたら運命の出会いをした！
- ・たのしー！
- ・競技班でもなく、旅行班でもなく、と言ったらNCしかない(笑)
- ・ちょうどいいゆるさ
- ・新歓ランで初めてロードバイクに乗った時の感覚？ですかね
- ・ロードバイクをタダで借りれること
- ・名前と裏腹に健全なサークルだったから
- ・初参加の時の雰囲気
- ・部活でなくサークルだから
- ・同クラがいたから
- ・知り合いがいる

そう、NCは雰囲気がいいんです。絶妙なゆるさ。新歓イベントにぜひ来てみてください。

NCのいいところ

- ・ゆるい
- ・全て
- ・優しい人しかいない。優しさに満ちている
- ・ゆるふわ
- ・坂も攻められるしゆっくり観光もできる！
- ・仲がいいゆるい
- ・走れる人はそうでない人に合わせた走りをしてくれるところ
- ・優しい優しい優しい
- ・仲がいい、平和
- ・適度に気を遣わなくて済む関係
- ・ゆるゆるしてる
- ・ゆるくて楽しい
- ・しっかり活動してるけど束縛は緩いところ。
- ・とにかく、たのしい♪
- ・わーい！すごーい！たのしー
- ・強制参加のイベントがない
- ・いつでも参加OK
- ・ゆるい、平和
- ・真面目なところと適当なところ、メリハリがついてる
- ・誰でもウェルカムな雰囲気
- ・わいわいしてる
- ・自由 無駄にお金がかからない

めっちゃいいサークルですね。(驚き)確かに、自転車に関する知識も、体力も、走る技術もバラバラなのに、みんなお互いを思いやって仲良くやっている感じですよ。強制参加や用途のわからない集金、飲み会での無理強いなんかとも無縁です。





NC のダメなところ

- ・なし
- ・ない
- ・なかよしタイム
- ・ないぞ～
- ・なかよしたいむ
- ・最近改善されつつあるにしても時間にルーズ気味なところ
- ・さん付け
- ・時間管理ができない
- ・ゆるゆるしすぎ
- ・ゆるくて楽しい
- ・自由度がとても高いのでいまだに知らないメンバーがいる…
- ・親睦会みたいなのが少ない
- ・時間にルーズ・名前
- ・飲みが平和すぎ
- ・女子が少ない
- ・時間にルーズ、参加率
- ・特になし
- ・ゆるい
- ・車通りの多い都心部ではなかなか活動できない(仕方ないけど)

NC は十分素敵なサークルなのですが、あえて欠点を挙げるとすれば、平和すぎてことですね。刺激を求める方には物足りないかもしれません。女子はこれから増えると期待しています。これを読んでいる貴女！ぜひ入部してね。あと、なかよしたいむとは、なかよしさいくる特有のゆるさゆえのグダグダタイムのことです。

NC の第一印象と今の印象

- ・今も昔も最高
- ・第一印象：仲良さげ 今：仲いい！みんな優しい
- ・予想通り
- ・はじめ：ゴリゴリ走るサークル 今：ゆるふわ旅行さーくる
- ・ゆるい
- ・第一印象：怪しいサークル名 今の印象：安心安全
- ・静か→良い意味で静か
- ・ダラダラしていると思ったがやはりそうだった
- ・つよそう→ゆるふわ
- ・ゆるくて楽しそう(今も昔も)
- ・第一：緩そう、今：割としっかりしてる。
- ・東大生ばかりだから入りづらいかな…と思ってたけどみんなフレンドリーだし、自由で明るくて楽しすぎる
- ・第一印象：わーい！すごい！ 今：たのしー！
- ・今も当初も、自転車好きの緩い共同体
- ・ゆるそう→ゆるい
- ・第一印象はにぎやかだけどほのぼのした印象？それは今も変わらないかな
- ・ゆるい→真面目
- ・皆良い人→皆良い人
- ・緩そう楽しそう→自転車好き多い
- ・フレンドリー

「なかよしさいくる」はこれが公式の名前なんです。「なんていうサークル入ってるの？」と聞かれて「なかよしさいくるだよ」と答えるのは確かに憚られますがご理解ください。私の印象は、ゆるい→割と真面目、でしょうか。サークル運営や安全意識など、真面目にすべきところは真面目なサークルだと最近思います。

自転車を始めて変わったこと

- ・交通費にケチになった
- ・根性ついた
- ・足が(筋肉で)太くなりました
- ・走行距離
- ・行動範囲が広がったこと
- ・足が太くなったツライ
- ・任意の坂の斜度が気になる
- ・外に出ることがふえた
- ・車が嫌いになった
- ・交通ルールに厳しくなった。
- ・世界が広がった ^ ^
- ・坂道が好きになった。かも。
- ・30km は近場。
- ・外に出るようになった
- ・距離感覚の変化。20km とか近く思える。
- ・都内のスポットならとりあえず自転車で行かない？みたいになる。
- ・運動不足解消
- ・坂を見ると反射的に斜度を考えてしまう
- ・坂を見ると斜度を気にするようになった 東京は狭いと思うようになった
- ・自転車ってきついものなんだなあ
- ・日焼けした
- ・道交法に敏感になり安全意識が強くなった



私が思う変化は、雑談のネタが増えたことかな。「自転車で富士山登ったんですよー。」とか言うのと初対面の人でも興味を持ってくれます。行動範囲も広がりました。「この週末、茨城まで走ろうよ！」なんて自分が言うようになるとは想像していませんでした……。



新入生のみなさんへメッセージ

- ・ NC 入ったら人生変わるよ (変わらない)
- ・ 入るべき
- ・ お金はちょっとかかるけど、いい経験を得られる
- ・ 大学入ってからロードバイクに乗り始めた人も多いので初心者に優しいサークルだと思います。一緒に楽しく走りましょう！
- ・ レアキャラでも仲間に入れてくれる良いところですよ！
- ・ 兼サーでもいいので入って
- ・ 悩むことはない、ただ漕ぐだけだ
- ・ 名前はヤバそうなサークルだけど、歴史もしっかりしてて活動もかなりまとまってるサークルです。飲み会等もガチ運動部よりもおとなしくらいです。
- ・ NC はほんとに居心地がよくて楽しいサークルです！私は他大生で部活も入っていますが、行事に参加すると温かく迎えてくれてすごく楽しませてもらっています！ちょっとでも興味を持ったら絶対入るべき！！
- ・ 自転車楽しいよ！新歓で会いましょう！
- ・ 自転車に興味があるなら取り敢えず入っておきな〜。自然消滅余裕なので (笑)
- ・ ゆるいので掛け持ちしやすいよ。
- ・ ゆるくやってこー ^ ('ω') ^
- ・ とりあえず新歓ランに来てみて考えよう！
- ・ 楽しいサークルですよ！みんな言ってるけどインカレだからといってウェイサーではまったくありません
- ・ 自転車漕ぐのは楽しいよ！
- ・ 事故のない安全運転を心がけましょう

NC での思い出

- ・ 沖縄合宿
- ・ 特訓ラン
- ・ 夏合宿
- ・ 沖縄合宿。コミュ障なので話しかけれなかった人ゴメンナサイ名前は知ってマス
- ・ 北海道のバーベキュー
- ・ 冬合宿でみんなでフェリーに乗って大島に行ったこと
- ・ 沖縄合宿の古宇利大橋、風が強かった
- ・ まあ、この時期に言われたら沖縄合宿でしょ！ (笑)
- ・ 北海道の夏合宿でみんなで満天の星空を見に行っただけです☆
- ・ 沖縄の一日目の景色
- ・ 沖縄研修
- ・ 明神祭
- ・ 裏新歓のヤビツ

おすすめの道

- ・ やまなみハイウェイ
- ・ 多摩湖
- ・ 下り or 平地
- ・ 筑波山
- ・ ニライカナイ橋
- ・ まだ分からないです
- ・ 坂がない道
- ・ ヤビツ
- ・ 弥彦スカイライン
- ・ どこでもいいけど、海沿いは走ってて飽きない。ただ、風が強いから注意。
- ・ 別府〜湯布院！！
- ・ やめといた方がいい道しか記憶にない… (笑)
- ・ しまなみ海道 (走ったことない)
- ・ …井の頭通り？
- ・ しまなみ海道、木津川
- ・ ナイタイ高原牧場 (@ 北海道) からのダウンヒル
- ・ サイクリングロード (楽)
- ・ 長尾台
- ・ 瀬谷駅→大船駅 右折、左折が少ない

新歓イベントなどでお会いできるのを楽しみにしています！



限界きてから案外その8倍はいける

自転車はメーカーにこだわらなければ見た目を選んでいいと思います。笑

お金をかけて自転車の性能を上げるのもいい手だけど、お金がないなら筋肉をつければ良いと思う。

自転車最高

自転車に乗る時荷物はできるだけ軽くしよう背骨がおばあちゃんになります

YouTubeで「ie3saien」って検索すると、NC 準公式の俺のチャンネルが出てくるので、チャンネル登録よろしくー

サークルへの参加率はどれくらい？

- 6割くらい
- ほとんど
- 幽霊サークル員
- 合宿系は基本参加
- そこそこ
- ちょくちょく
- レアキャラ
- 8割
- 合宿そこそこ定サイたまに
- 6割
- きついランだけ。
- 1,2ヶ月に1回くらい
- 6、7割
- 定サイ半分、合宿7割出席
- 2回に1回程度
- …大体100%？ (匿名性…)
- 7割くらい
- 高い
- 夏合宿までは月1
- 気が向いたら
- ほとんどなし

自転車関連にどれくらいお金使った？

- 20万
- 全然してない
- 必要に応じて
- 2万 (ウェア、チューブ、ライト)
- 40万くらい？
- 初期投資18万
- 約20万円
- 稼いだ半分
- 20万円
- あんまし
- 数十万えん
- 15万弱
- 15~20万円程度
- Sセメは家計簿が赤字になるくらい初期投資したけど、今はだいぶ落ち着いた。消耗品を買い揃えるくらい。
- 10万前後
- 17万くらい？
- 5万円？
- 20万行かないくらい (本体で15万)
- ほぼ0
- 本体15万 ウェア関連2万 その他器具1万

中高時代の部活は？

- 陸上部
- 剣道部
- バレーボール 新体操
- サッカー、テニス
- 吹奏楽
- 帰宅部
- バレーボール部
- 陸上
- テニス部
- なし
- ボート部
- 水泳。何なら今も水泳。
- 6年間茶道部
- 陸上部、弓道部
- 卓球部
- 卓球部→帰宅部
- 硬式テニス部
- 野球
- 地学天文部
- 物理部

とにかく色んな人がいるから
きっと楽しい！
入部待ってます！

なかよしさいくるの一年

新2年 植木港介

こんにちは。なかよしさいくる新2年で会報編集・Web・広報担当の植木です。ここでは、なかよしさいくるがどのような活動をするサークルなのかをまとめてみました。これから加入を検討する上での参考になればと思います。

4月：新歓ラン、新歓コンパ

・新歓ラン

新歓ランは、新入生のみなさんにママチャリとは全く違うスポーツ自転車の楽しさ、爽快感を知ってもらうためのイベントです。今年は **4/11, 19, 25** に実施します。都内に点在しているサイクリングロードである、荒川サイクリングロードや江戸川サイクリングロードを走り、スポーツ自転車のスピードを体感してもらいます。**自転車やヘルメットなど必要なものはサークルから貸し出しますし、スポーツ自転車独特の乗り方は上級生がきちんと教えますので、初心者でもまったく心配ありません。**自転車の楽しさの虜になること間違いなし！ぜひ参加してみてください！え、でもロードバイクって高いんでしょ？と心配するかもしれませんが、**自転車などは1年生の間はサークルから借りることができます**ので、ゆっくりお金を貯めてから買うことができます！例年、1年生は12月ころまでに自分の自転車を購入するようですね。

・新歓コンパ(今年度は開催されません)

みんなでわいわいお食事をするイベントです。自転車の話はもちろん、大学生活なども先輩から聞けるかもしれません。参加していただければ、サークルの雰囲気がよくわかると思います。今年度も新型コロナウイルスの影響により、開催しないことになりました。

5月：定サイ、五月祭

・定サイ

定サイとは定期サイクリングの略称で、ほぼ月に1回開催され、東京近郊に日帰りでサイクリングをしに行くものです。土曜日または日曜日に行われます。

執行代（サークル内のいろいろな役職について運営をメインで行う代のこと、今の2年生です）が持ち回りでコースを考え参加者を募ります。1年生から時にはOBまで、幅広い層が顔を出します。海沿いを風に当たりながら走ったり、山に行ってがっつり走ったり、都心をまったり走ったりと、担当者の好みがいろいろと現れたりします。

・五月祭

3年生が中心となってお店を出します。1年生が手伝う必要はないので安心してください。

6月：新歓合宿、特訓ラン、定サイ

・新歓合宿(未定)

土日を利用して1泊2日のツーリングを行います。都会の喧騒から離れて自然の中で走るので、自転車の本当の楽しさを感じていただけたらと思います！6月の心地よい風を切って走っていくのはこれ以上なく楽しいですよ！今年は新型コロナの関係で実施の可否は不明ですが、実施が決まった時はぜひ参加してください！

・特訓ラン

新入生に峠道を走るための技術や体力を身に付けてもらうための1泊2日の合宿です。スポーツ自転車といえど坂道を登るのはなかなか大変ですが、登り切った時の達成感、景色のよさ、下りの爽快感は病み付きになること間違いありません。このランでは車でのサポートがつくので、初めて峠道を走るという人も安心ですね。

7月：定サイ

8月：夏合宿

・夏合宿

辛い期末試験を終えたら夏休み！なかよしさいくるでは長期休暇ごとに合宿が行われますが、その中でも最も規模の大きいのが夏合宿です。一昨年は北海道へ行きました。自転車はタイヤを外して専用の袋に入れることで飛行機や電車に乗せることができる（輪行と言います）ので、東京から遠く離れた場所にも簡単に行くことができます。去年は新型コロナの関係で合宿が行えませんでした。今年度こそは実施できるようになってほしいですね。

メンバーの中には、合宿の前や後に有志を募って自転車旅を続ける人もいます。

（これを前ランとか後ランとか呼んだりします）。人によっては2週間、3週間と旅する人も！？

9月：秋合宿

・秋合宿

秋は夏よりやや短めの合宿を行います。一昨年は伊豆大島に行きました。フェリーや飛行機を使うことで、離島にだって自転車を持っていくことができます。

10月：後閑杯、定サイ

・後閑杯

なかよしさいくるで唯一の競技イベントで、富士山の麓から五合目までを繋いでいる富士スバルラインを登り、そのタイムを競います。タイムを見ると自分の成長ぶりを実感することができます。後閑杯には競技としての面だけでなく、自分の総力を見極め、安全意識を高めるという面もあります。

11月：駒場祭、定サイ(紅葉ラン)

・駒場祭

1年生のみで模擬店を出店します。このサークルは駒場祭では毎年焼きそばを出すという伝統(?)があります。ここで得た利益はサークル車のメンテナンスなどに使われます。駒場祭後に執行代の引継ぎが行われ、1年生が定サイの企画などをして行きます。

12月：定サイ

そろそろ年末&クリスマスな12月。私たちは相も変わらず自転車でお出かけします。公式のランではありませんが、イルミネーションを自転車で回るランをしたりします。これは自明にリア充ですよ!

1月：

1月はみんな学年末の試験で大忙しです。1月は勉強せざるを得ないです。

2月：定サイ(餃子ラン)

・定サイ

2月の定サイは餃子ランと呼ばれており、はるばる宇都宮まで宇都宮餃子を食べに行くという伝統があります。

3月：沖縄合宿、春合宿、追いコン

・沖縄合宿

3月の頭に、1年生のみで沖縄に行って走り回る合宿です。沖縄のきれいな景色を堪能するのはもちろん、トラブルへの対処能力を身につけたり、親睦を深めたりするのが目的です。私たちが行ったときも、本当に楽しい研修となりました。ぜひ参加してほしいです!

・春合宿

一泊二日程度の短めの合宿です。今年は霞ヶ浦を一周しました。

・追いコン

追いコンは「追い出しコンパ」の略で、なかよしさいくるを卒業する4年生の方々を送る会です。2,3年生が企画をします。

これらの他に、隔月で駒場で定例会が開かれています。基本的には第1土曜日を考えています。会報の読み合わせやランの報告などが行われます。一部の月にBBQ やポウリングなどメンバー同士の親睦を深めるイベントも考えています。

サークルの公式行事は以上です。

これだけしかないの？と思ったあなた！

なかよさいくるでは各人が個人ランと呼ばれるランを計画し、メーリスで参加者を募ることがしばしばあります。イルミネーションを見に行ったり、ひたすら峠道を走ったり、都会のスイーツを巡りに行ったりするなど、公式のランではできないようなランが数多く企画されます。自転車に関係ないものもあつたり… 興味のあるものにはどんどん参加してみてください！また、そのようなランの多くは、先輩たちが会報に詳細を載せてくれていますので、過去の会報をさかのぼってみてください！雰囲気がわかると思います！特に、轍は、いろいろな旅行記が書いてあるので面白いですよ！

こんなにあるの？兼サ-するからこんなに行けないよ？と思ったそのあなた！

なかよさいくるの行事は**すべて自由参加**です。かつたるいな-と思ったものには参加しなくてもまったく構いません！また、基本的に平日は活動がないので、勉強、バイト、他サークルとの両立もしやすいと思います。

最後に一言…

「なかよさいくる」という名前から、ウェイウェイ系のサークルではないかと思う方がいるかもしれませんが、実際はびっくりするほど健全なサークルです。男女比はいちじるしく男に偏っています(これもこれでどうかと思いますが)、お酒の強要・コールなどは一切ありません(これは断言できます)。自転車に対する姿勢も非常に真摯なものだと思っています。このへんの雰囲気は新歓行事に参加していただければわかると思いますので、ぜひ一度お越しください。

それでは、一同、皆さんの加入をお待ちしております。

自転車ってどんな種類があるの？

どれにする!?

車種紹介!

新入生の皆さん！こんにちは！入学おめでとうございます！

新二年生の安西です。anchor RA6 sport（ロードバイク）という自転車に乗ってます。

この記事では、ざっとスポーツサイクルの車種の紹介をしていきます。

「なかよしさいくるでは、どんな自転車に乗っているの？」「自転車いくら位するの？」「どれくらい走れるの？」ということも含めて紹介していきたいと思います！

この記事で紹介する自転車は、ロードバイク、クロスバイク、シクロクロス、マウンテンバイクの4つです。（自分が乗るのがロードなので少し偏り気味かもしれませんが。ご了承ください。）

ではでは、まずはロードバイクから！（なかよしさいくるでは、圧倒的にロードバイク乗りが多いです。）

ロードバイク Road Bike

——スピードなら誰にも負けません。



価格：10万円前後～

長所 舗装された道ならば、他の車種よりも長距離を速いスピードで進むことができる。軽い。

短所 舗装された道でスピードが出るように設計されているので、タイヤが最も細くダート（未舗装路）には向かない。

どんな自転車・・・？

もともと競技用自転車です。ツール・ド・フランスとかで使われているアスです。

見た目の特徴はドロップハンドルというグネッと曲がった触覚のようなハンドル。このハンドルのお陰で前傾姿勢になって風の抵抗を減らしたり、あるいは、上りの時に手前の方を

持つことで姿勢を起こして呼吸を楽にしたりと、様々な持ち方によって臨機応変に姿勢を変えて自転車にのることができたりします。あとは細いタイヤ。この細さのお陰でスピードでは圧倒です。一方でこれが未舗装路での弱さでもあります。また、フレームの素材には様々な種類があり、低価格から中価格に多い、比較的丈夫でまあまあ軽いアルミ素材、中価格から高価格向けの軽いカーボン素材、比較的重い昔ながらの味のあるクロモリ、さらにはチタンだったり様々なものがあります。なかよしさいくるでは、アルミが多いかな…？

どうやって楽しむ・・・？

ロードバイクの楽しみ方は色々…長距離走れる特性を活かして自転車旅行なんかでもきちゃいます。ちなみに現会長新三年生高畑さんは三日間で約800キロも走って実家に帰省したことも有みたいですよ（http://www.teamnc.net/online-magazin/pdf/14_shinnkann）。すごいですね……。また、エンデューロイベント（決められた時間を走る。耐久レースみたいなもの）に出たり、ヒルクライム（舗装された山道を登る）できます。自分の足だけで遠くへ行けるようになると、なんとも言えない達成感がありますヨ！とにかく舗装された道をスピードを出して走りたい方はこれで決まりかと思えます！

マウンテンバイク Mountain Bike

圧倒的走破性能



価格：3万円前後～

長所 未舗装路なら他の車種を圧倒。未舗装路向けゆえ頑丈。

短所 他の車種より比較的軽く、タイヤも太いので舗装路では遅れをとるか。

どんな自転車・・・？

街によく放置されているマウンテンバイクっぽいのは実はマウンテンバイクではなくてマウンテンバイクルック車と呼ばれているようです。ルック車では未舗装路を走れるだけの頑丈さがないので、未舗装路を走るなら

値ははりますがちゃんとしたマウンテンバイクを買ったが良さそうですね。

見た目の特徴は、ごっついフレームとまっすぐ伸びたハンドル、そして太いタイヤですね。マウンテンバイクにも種類があり競技や用途に応じてサスペンションが付いているものやないものがあるようです。

どうやって楽しむ・・・？

なかよしさいくるではマウンテンバイクに乗る人はほとんどいないようですが、カナダ留学中の新四年生水野さんがカナダでのったことが有るようです（会報 2014.9 月号 http://www.teamnc.net/online-magazin/pdf/14_9）。ハマるとかなり楽しそう。未舗装のダートを駆け下りたり、ジャンプしてみたり、あるいはロードでは絶対にいけないような場所にも行けるようになったり。人の手が入っていない美しい自然なんかは、ダートの先のほうがありそうですね！。舗装路を走るぶんにも、問題が有るわけではないので、一台で色々してみたい！という人にはマウンテンバイクもありかも！

クロスバイク

Cross Bike

イトコどりの自転車

価格：5万円前後～

長所 ロードバイクとマウンテンバイクの中間的存在でオールラウンダー。

短所 本格的に舗装路を走るならば、ロードバイクに遅れを取り、本格的にダートを走るならば、マウンテンバイクに遅れを取る。



どんな自転車・・・？

見た目の特徴としては、ロードバイクのドロップハンドルをまっすぐのハンドルにして、タイヤを太くしたもののような感じ。ロードバイクの苦手な未舗装路もある程度はOK。ロードバイクとマウンテンバイクのイトコどりの存在。一方で、ロードバイクとマウンテンバイクの中間的存在なので、どちらか一方に偏った利用をするのであれば、やはりロードバイクやマウンテンバイクには劣るようです。

どうやって楽しむ・・・？

楽しみ方としては、ロードのようにもマウンテンバイクのようにも使えるため、長距離自転車旅行もオッケイだし未舗装路でもいける。とまあクロスでもサークルの活動に支障はないです。（でも舗装路メインのサークルなので、たくさん走っているとロードバイクが欲しくなるかも…）あとはレース用ではないゆえに、気軽に乗るならこれが一番ですね！

シクロクロス Cycro Cross

泥地でも走り抜ける競技自転車



長所 ドロップハンドルでありタイヤの太さも変えられる。オールラウンダー。

短所 舗装路での利用を突き詰めると、舗装道路専用のロードバイクにはさすがにかなわない・・・？

どんな自転車・・・？

なんとも説明にしにくく知名度も低いと思われる自転車。見た目の特徴はロードバイクにマウンテンバイクの太いタイヤをつけた感じです。本来は泥地悪路を駆け巡るレース用の自転車。それ故ダートでも行けます。また、ドロップハンドルなので、姿勢や感覚はロードに近く、スピードも出しやすいです。一方でやはり、MTB 同様、頑丈に作られている分ロードより重いようです。もともとシクロクロス競技はロードレース選手がトレーニングのために行ってたようです。先に書いたように、重量はロードよりも重く、タイヤは太めですが、タイヤに関しては、ロード用の細いタイヤも使用可能であり、ここまでしてしまえば、サークルで舗装路を走る場合はロードに引けをとらないかと思われま

どうやって楽しむ・・・？

ロードよりがっちりしているので、荷物をロードバイクよりも沢山積むことが可能です。シクロクロスで自転車旅行している人も見たことがあります。よってツーリングにも向いています。さらに上記のように泥地を走ることも可能であり、タイヤの太さ次第でかなり幅広く楽しむことができそうです。なかよしさいくるで泥地を走るシクロクロス競技をやってる人は見たことが無いですが、基本的に自転車は何でもありの自由なサークルなので、シクロクロス競技を流行らせたい！という方は是非是非。



プチ FAQ

もっと知りたい自転車のこと

もっと自転車の種類ないの・・・？

上記の4つ以外にもランドナーやリカンベントバイクなど様々な自転車があります。気になった人はいるサークルの人に聞いてみてください！

自転車の購入は・・・？

今後、自転車ショップに行く企画も予定しています。購入の際に悩んだり、迷ったりしたら、うまくサークルを利用して下さいね！

ちなみに、なかよしさいくるでは一年生の間はサークルの自転車を貸し出しているのですが、今すぐにお金を払って買ってしまうのができなくても全然大丈夫です。(というか、6月の時点で自分の自転車を持っている人は殆どいませんので安心してください！)

沖縄合宿の葉

目次

- ・ 概要・行程
- ・ 宿泊場所
- ・ 持ち物
- ・ 各コースの名所

【概要】

【日程】

3月1日～3月6日（5泊6日）*ただし1日目は集合のみ。集合前は各々自由に

【集合場所】沖縄国際ユースホテル(沖縄県那覇市 奥武山 51) 【集合時間】20:00

【解散場所】首里城

【解散時間】16時ごろの予定

【交通】各自で手配してください。(「輪行について」も参照)

【費用】全体で21200円まで回収

内訳 宿代合計 19683円(=4400+4400+3138+3138+4607)

コンパ代：1517円

宿費以外に 食事代 10000～15000? (豪遊したい人はさらにどうぞ。)

その他お小遣い 10000円くらいあるとよいかと。

美ら海など観光地に行く場合は入場料も忘れずに。

(割引券チェック)

【宿泊場所】

1,2泊目：沖縄国際ユースホテル

3・4泊目：さくらのファミリア名護

5泊目：AJリゾートアイランド伊計島

(詳細は「宿について」)

【行程】

3/2 沖縄国際 YH ⇒ 沖縄南部1周 ⇒ 沖縄国際 YH (荷物は置いたまま)

基本 73km 928m up

3/3 沖縄国際 YH ⇒ 沖縄本島西岸を通過して北上 ⇒ さくらのファミリア名護

基本 74km 712m up

3/4 さくらのファミリア名護 ⇒ 美ら海エリア等を周回 ⇒ さくらのファミリア名護

基本 72km 792m up(ただ一周回るとき) ↑ (荷物は置いたまま)

3/5 さくらのファミリア名護 ⇒ 本島東岸を南下 ⇒ AJリゾートアイランド伊計島

基本 67km 872m up

3/6 AJリゾートアイランド伊計島 ⇒ 首里城のほうへ

基本 51km 551m up

ほぼ寄り道しなかった時の距離・獲得標高です。体力に応じてどんどんアレンジしてください

雨でも宿移動の日は走ります

【宿泊場所について】

	宿泊場所	宿代
3/1	沖縄国際ユースホステル	¥4400
3/2	沖縄国際ユースホステル	¥4400 (研修室代¥254 がコンパ代に入ります)
3/3	さくらのファミリア名護	¥3138
3/4	さくらのファミリア名護	¥3138
3/5	AJ リゾートアイランド伊計島	¥4607
3/6		<u>*すべて朝食のみ</u>

沖縄国際ユースホステル

www.oiyh.org

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山 51 Tel:098-857-0073

空港から自転車で 20～30 分・沖縄都市モノレールゆいレール壺川駅より 5 分

◆アメニティ (歯ブラシタオル洗剤など) 有料 (HP で確認してもらえばわかるようにそんなに高い訳じゃないので面倒ならば買える)、コインランドリー・自販機・共用冷蔵庫・ポットあり。無線 LAN あり。

◆駐輪は、駐車場の一部を駐輪場として使用

◆二日間とも朝食のみ付き。昼・夕食は各自 OR 各班好きなものを。

◆すぐ前にファミマあり。

さくらのファミリア名護

<https://sakurano-familia.com>

〒905-0021 沖縄県名護市東江 5-13-5 Tel:0980-53-7070

沖縄自動車道「許田 IC」より 10 分・名護湾の目の前

◆アメニティ無料、コインランドリー（洗濯機、乾燥機各 2 台）・自販機・冷蔵庫・ドライヤー・電気ケトルあり。各室 Wi-Fi 利用可。

◆二日間とも朝食のみ付き。昼・夕食は各自 OR 各班好きなものを。

◆付近にコンビニ、タピオカ屋あり。

AJ リゾートアイランド伊計島

<http://www.aj-hotels.com>

〒904-2421 沖縄県うるま市与那城伊計 1286 Tel:098-983-1230

沖縄自動車道「沖縄北 IC」より海中道路向け約 50 分

◆アメニティ無料、コインランドリー・自販機・冷蔵庫・ドライヤー・ポットあり。本館ロビー、会議室で Wi-Fi 利用可。有料温泉（1000 円）あり。

◆朝食のみ付き。昼・夕食は各自 OR 各班好きなものを。

◆手前の宮城島にローソン、伊計島には伊計島共同スーパーがある。宿の本館 1F に売店がある。

【持ち物】

❖これだけは忘れずに絶対持ってくるもの

ロードバイク 輸行道具（梱包材なども） ヘルメット

前後ライト（後ろは反射板も可）タイヤチューブ（1 人 1 本は持って きてください）

カッパ（宿移動日は雨でも移動します） ジップロック（雨対策に便利）

着替え

合宿代 自分の往復航空券

タオル（バス&ハンド） 洗面用具&バスケット（シャンプー 等）

洗濯ネット・洗剤

常備薬（花粉症の方は忘れずに）

学生証 保険証

❖あると便利なもの

パンク修理キット 工具（機内持ち込み注意） 絆創膏等の救急用具

サングラス（持っている人は）

モバイルバッテリー（機内持ち込み注意）

なんか遊べそうなもの（UNO・麻雀・人生ゲーム）

あと何があるかわからないので免許ある人は免許も

(雨天時荷物車をしてもらってもいいかもしれません)

その他もろもろ必要そうなもの

あとビンディングシューズを履いている人は、他の靴も持つほうがいいでしょう。僕は前真鶴半島に行ったときに一人岩場ビンディングで辛い思いをしました

雨具は非常に重要です。安全走行マニュアル

<http://www.teamnc.net/bicycles/pdf/tora.pdf> (29 ページが雨中の走行について)にも あるように、雨具は自分にも荷物にもつけましょう。(2019 年度夏合宿のしおりから引用)

【各コースの名所について】

貼ってあるルートは一例です。

特に 3 日目の分 (本部半島の日には各班好みのルートにしてください)

初めに少し飛び道具

るるぶに載っている名所一覧をグーグルマップでリストにできるリンクなので迷ったらぜひ使ってみてください



1 日目(3/2)

<http://www.strava.com/routes/23945380>

斎場御嶽 (世界遺産)

ただ神聖なところらしいので行くなら静かに

ニライカナイ橋

おきなわワールド

カンガラーの谷 (鍾乳洞)

ひめゆりの塔

喜屋武岬

瀬長島 ウミカジテラス

風景が地中海っぽいおしゃれな場所

2 日目(3/3)

<http://www.strava.com/routes/23945431>

港川外人住宅

残波岬灯台

座喜味城跡

真栄田岬

琉球村

OIST (めっちゃきれいな大学院です。本橋が個人的にみてみたいだけかも)

万座毛

グセナ海中公園 (グラス底ボート・海中展望塔)

3 日目(3/4)

<http://www.strava.com/routes/23978354>

古宇利大橋

古宇利オーシャンタワー

今帰仁城跡

海洋博公園 (美ら海水族館 in 国営沖縄記念公園。この公園内にはほかにもいろいろある)

八重岳 (登りたい人はどうぞ。標高 453.4m の山で、本部半島の最高峰)

4 日目(3/5)

<http://www.strava.com/routes/23978331>

海中道路

そんなに何も無い

目的地がきれい

5 日目(3/6)

<http://www.strava.com/routes/23945526>

浜比嘉島

中城城跡

首里城

NC1 年沖縄合宿

担当：本橋・西田

毎年3月に一年生(新執行代)のみで行われる沖縄合宿の記録です。2020年は3/1~3/6に沖縄本島を巡ってきました。

【沖縄合宿参加者】

井ノ上・一野瀬・上杉・大越・小野・竹内・西田・西村・蓮沼・波多野・林・本橋

Day 1 (3/1)

【行程】

沖縄国際ユースホステル（那覇市）20:00 集合

【西田】

この日は那覇のユースホステルに集合した。空港についた時から雨が降っていていきなり雨具の出番となり、沖縄を感じた。夜ご飯は本橋おすすめのスズメの三笠という店に4人で入った。値段もリーズナブルでよかった。



Day 2 (3/2)

【行程】

沖縄国際ユースホステル～斎場御嶽～ニライカナイ橋～沖縄国際ユースホステル

ルート：<http://www.strava.com/routes/23945380>

【班分け】

1班：上杉・小野・西村・波多野

2班：井ノ上・林・竹内・西田

3班：大越・一野瀬・本橋・蓮沼

【本橋】

まずはあざまサンサンビーチに立ち寄ります。写真撮影のあと、蓮沼がビーチにあったブランコでジャンプを始めてしまいます。みんなで一番遠くまで飛べるか競ったのですが、初めの蓮沼が優勝でした。



(一野瀬はブランコから落ちてたので厳密には失格です)

その後、御斎御嶽、知念岬に向かいます。僕は荷物を極限まで減らしたくてスニーカーを宿においてきおかげで、特に御斎御嶽の岩の階段でつらかったです。神聖な場所で下駄みたいにかコンカコンという足音、失礼いたしました。この日以降は靴をカバンの中で持つか、ビンディングを宿に置きっぱなしにしてスニーカーでまわるようになりました。



ニライカナイ橋の上からの景色を見たいがために、登って、下って、一キロほど先の「森のテラス」というパスタ屋さんで昼食をとりました。ここは庭がとてもきれいで、蝶や鳥も飛び、海も見えるというレストランでした。値段も1000円弱で、みんなとても楽しく平和記念公園に向かいます。

が、その道中でいきなりの雨。でも停車できたのはただ屋根があるだけの店舗の前

一時間以上雨を前にストップです。やる気も時間もなくなり今後の予定をすべてカットして宿まで直行しました。午前の楽しさと午後みんなのため息が対照的な一日でした。

宿に到着後、問題発生！合宿あるあるですが、チェーンの鍵を一野瀬が紛失。荷物もすべてひっくり返しても見つからず明日の朝チェーンカットだな、ってことに。結局は自分のズボンの後ろ側に引っかかっているのが数時間後に発見され、一野瀬のチェーンは鉄くずとならずに済みました。（ナンバー錠にしなないのは、失くさない自信がある人にしましょう笑）

【西田】

ニライカナイ橋はルート通り行くと登ることになることがわかっていたので、私の班は内陸側のルートを取ることで橋を下ることにした。ガンガラーの谷（予約制）に行くことにしたので、朝に予約を取って、そこに合わせるように走った。橋の手前に行くまでは、「沖縄めちゃくちゃ暖かいし走りやすくて最高！」と気分良く走っていたが、橋の手前で激坂に遭遇し、非常に萎えた。

坂→



橋の絶景に癒されたあと、斎場御嶽を参拝し、駐車場に併設されていたレストランで昼食をとった。その後はガンガラーの谷に向かった。道中の奥武島は泣く泣くスルーした。猫がいっぱいたらしい。行きたかった。。。ガンガラーの谷は竹でかい、ガジュマルでかい、すごいという感じで楽しかった。

←巨大ガジュマルと我々

その後ひめゆりの塔に向かい、そこで小野の班と居合わせた。最後に具志川城跡に寄って写真を撮り、ホテルに戻った。

この日は2つの班が19時過ぎに宿についたこともあって、コンパの時間に間に合わせるためみんな急いで夕食をとっていた。我々合宿担当はMaxValu飯となってしまった（MaxValuの鴨肉の燻製美味しかったです）。

【反省点】

- ・パンク後のチェックをしっかりとすべきだった。原因がきちんとわからず2回パンクが起こった。
- ・ハンドサインについて、車線変更のサインや障害物のサインも出すべき。車にも積極的に出すべき。
- ・左折レーンについて。道交法上は左折レーンに留まるのが正解だが巻き込まれやすい。新歓ランは左折レーンに留まり、キツかったら歩道に入るようにする。

Day 3 (3/3)

【行程】

沖縄国際ユースホステル～座喜味城跡～残波岬～万座毛～さくらのファミリア名護

ルート：<http://www.strava.com/routes/23945431>

【班分け】

い班：上杉・大越・西村・本橋
ろ班：一野瀬・竹内・波多野・西田
林班：林・小野・井ノ上・蓮沼

【本橋】

残波岬で集合写真をとったあと、他の班は先に出発したのですが西村がなぜか岩場を進んで行ってしまいます（ワングルやってるからしょうがないか、、、）ということで岩場での写真撮影会（+スリル満点）が始まってしまい、こんなことになってしまいました。



あとは西田班とほぼ同じ感じで移動です。

【西田】

この日は天気恵まれたので気持ちよく走ることができた。座喜味城跡と残波ビーチを回収した後、巨大シーサーを見て、残波岬で集合写真をとった。他班を待たせてしまっていたので申し訳なかった。



←ビーチ！



雰囲気のあるマリブハウスというレストランで昼食をとった後、沖縄の大学院 OIST に行った。中はすごく綺麗で敷地も広く面白かった。ここで mths 君の班と出会った。最後に万座毛に行った。その後は宿までまっすぐ向かい、日の入り前には到着することができた。

↑万座毛

【反省点】

- ・信号でとまるとき車から見られないから真横に止まらない。

- ・路駐とか避ける時は1番後ろの人が(気づいたら)最初に避けたほうが前の人
が安心できる。
- ・停車中のバスを追い越す時は、列の長さを考えて発進・停車を判断すべき

Day 4 (3/4)

【行程】

さくらのファミリア名護～古宇利大橋～海洋博公園～さくらのファミリア名護

ルート：<http://www.strava.com/routes/23978354>

【班分け】

- 1班：井ノ上・上杉・西田・小野
- 2班：林・一野瀬・大越・西村
- 3班：本橋・蓮沼・竹内・波多野

【本橋】

まずは古宇利島に行って、オーシャンタワーという名の貝殻博物館で、蓮沼とお気に入りの貝のデッサンをしました。写真があるので、もし訪れた際はどの貝の絵かを探してみてください。

(左：蓮沼作 右：本橋作)



そのあとはハートロックの近くで写真撮影です。

楽しく写真が撮れたのはいいのですが、蓮沼・波多野は靴を濡らしてしまって、靴は濡らさなかった竹内・本橋とは今後の QOL に大きな差をつけてしまいます。

(↓濡れた靴の中の砂と格闘中)



美ら海水族館はコロナ流行のため閉館していましたが、僕らの班だけはイルカ・ウミガメを発見ししっかり楽しみました！



【西田】

この日は私の班では小野と私の希望で八重岳を登ることになった。午後から天気が悪くなるとのことで、11時には登り始めたいねーなんて話を前日にしていた。

当日はまず建物が面白い名護市役所に行った後、古宇利島に行った。島をサクッと一周した後古宇利オーシャンタワーでみんなと合流した。





その後昼食にガーリックシュリンプを食べ終わった頃には13時を過ぎていて流石に焦った。また、このタイミングで筋肉痛で登れる気がしないと言っていた井ノ上を近くにいた3班に合流させてもらった。山を登った後の感想では、この判断は正しかったと言えるが、そもそも班として山に登るべきだったのかと反省した。

急ぎ目に八重岳の麓に着いた時には曇天だったがヒルクライムを決行することにした。途中上りが辛いところもあったが、意外にも距離が短く感じられ、登頂することができた。山頂の手前にはベーカリーがあり、皆珍しい蜂蜜を買って満足していた。ここではパンを無料で頂けた上コーヒーもご馳走になり、至れり尽くせりだった。山頂に着いた頃から濃い霧の中に入ってしまったので、ダウンヒルはとても危険だった。速度や車間に注意しつつ適度に休憩も入れることで上手に下ることはできた。



↑八重岳山頂

山を下り終えた後は海洋博公園に行き、冷やしぜんざいを食べ、瀬底島にふらっとよって宿に到着した。帰り道は雨の中のナイトランになったので危険ではあった。

【反省点】

- ・急ブレーキで後ろの人が前の人にぶつかりかけることがあった。
- ・雨の時の車間（広めにとる）、停止距離（長くなる）、障害物について注意すべき。
- ・フロントライトは夜は付けっぱの方が良い（点滅じゃなくて）。
- ・雨天時のブレーキの効きの悪さに気を付ける。

Day 5 (3/5)

【行程】

さくらのファミリア名護～海中道路～AJ リゾートアイランド伊計島

ルート：<http://www.strava.com/routes/23978331>

【班分け】

- 1班：蓮沼・西村・西田・波多野
- 2班：小野・一野瀬・大越・竹内
- 3班：本橋・林・井ノ上・上杉

【本橋】

この日は雨・風のなかほとんど移動、という合宿中で一番何もない日

この日のほぼ唯一のイベントといえば

辺野古基地の前をとおりかかり大勢の警官に圧倒されて通り過ぎるかと思いきや、興味津々な井ノ上・本橋のおかげでストップ。上杉も一緒にゲート前のテントに乗り込んで話を聞くという突飛な行動に出ます。結果的にはとてもいい人たちで、本州では絶対聞けない生の声を少しだけ聞くことができうれしかったです（待ってもらった林にはごめんなさい）。

あとはただただ移動でしたが、一つだけ心があたたまることが二つ

海中道路の手前でのこと

僕はそのとき四人のうち一番後ろを走っていたのですが、いきなりトラックが抜くわけでもなく速度を合わせてきました。その時は「はっ？」と思いながら緊張した僕でしたが、

トラックの運転手「名護でも走ってたよね？頑張って！」

との挨拶が飛んできました。

海中道路の先にある浜比嘉島でのこと

シルミチューという場所に行った帰りに、いきなり現地のおばあさんに声をかけられます。そして見学した感想を言うと、

おばあさん「中腰になって、頭もう少し下に持って来て」指示に従うと、今後の安全を祈願してくれて、おしりをぺんぺんとたたかれました。詳しくは分からなかったけど、自分の中の悪いものが足から逃げていったのだとか、、、

沖縄どこでも旅行者に対してとても親しく接してもらえて楽しい旅でした

【西田】

この日は移動日だった。

この日の昼ごはんは金武町のカフェレストラン長楽というところで食べたが、非常にゆっくりできてよかった。ドリンクおかわり自由というのもアツかった。昼ごはんを食べた後は離島に直行した。道中の海中道路を通ったところまでは気分よく行けた。

この後宿泊先のホテルから電話をいただいたあたりから私の自転車の調子が悪くなり、パンクしていることに気がついた。結局この日一番の思い出はパンク修理になってしまった。ここで班のみんなが協力してくれたおかげでなんとか修理することができた。また途中で居合わせた3班の林にも助けられた。ありがとうございました。



また、この日の晩ご飯は比較的栄えている平安座島で食べようと話していたが、検討していた店はオフシーズンだからか臨休で、島のご飯屋さんがどこも閉まっているらしく、他班も含め皆コンビニ飯になってしまった。

宿では集合写真を撮ったり、余った費用で全員分のミサンガを買ったりしてエモエモだった。

【反省点】

- ・前の人のハンドサインが遅くて軽く追突した。
- ・パンク修理の手際が悪くて時間がかかった。
- ・曲がる方向の脚のペダルを上にするのをサボった。
- ・中途半端に車を流した（トラックが通るときに走り出した）。
- ・後輪のワイヤーが緩んでいてブレーキの効きが悪くなっていた。走る前のチェックや定期的なメンテナンスをしなければならない。

Day 6 (3/6)

【行程】

AJ リゾートアイランド伊計島～浜比嘉島～勝連城跡～首里城

ルート：<http://www.strava.com/routes/23945526>

【班分け】

- 1 班：井ノ上・一野瀬・西村・竹内
- 2 班：西田・大越・本橋
- 3 班：波多野・林・上杉・蓮沼

【西田】

この日は合宿担当者が同じ班になってしまったので私のみ書きます。

まず朝に日の出を見に行った。予想以上に多くの人起きてきてびっくりした。空が曇っていてぴったりのタイミングでは見る事ができなかったが、結構綺麗だった。宿の朝食ビュッフェは今までで一番豪華で、自分で作る沖縄そばなど工夫に富んだものもあった。



この日は仲原遺跡に立ち寄った後、ビーチに行く予定だったが、あいにくの有料ビーチで中に入るのは諦めた。



その後は浜比嘉島のアマミチューーに行った。晴れていたの景色はとても良かった。その後再び私の自転車がパンクしてしまったが、今度は前日の経験もあってわりと素早く対処することができた。

←アマミチューー

次にシルミチューーに行った。本橋にとっては2回目となったので申し訳なかったが、とてもいいところだった。



←シルミチュー



再びの海中道路→

最後に勝連城跡に立ち寄り、その後はブルーシールに行き、あじとやでカレーを味わい、首里城に向かった。途中で今回の合宿で1番の激坂に遭遇してガン萎えした。本橋は流石の走力で登りきっていたが、私は諦めて歩いてしまった。登り終わった後に蓮沼の班が出迎えてくれてほっこりした。その後は首里城に着き、解散となった。

最後に

【本橋】

まずは参加してくれた一年生のみなさんありがとうございました。事故なく、たくさん天気の良い日に走れてよかったです。できるだけ日ごとの重複を減らして班分けをしたかいもあり、メンバー同士もしっかり交流できて楽しかったです。

僕自身は合宿開始直前にスマホを故障させ、担当として大変迷惑をかけて非常に申し訳なく思っています。僕は合宿の集合日にさらに一日前に沖縄入りして集合当日は一人で南部を軽く走り、平和記念資料館の見学などを済ませていました。そこから宿への帰り路で、強い雨のなか時々ポケットからだして使っていたスマホに水が入ったようで使用不可能になってしまいました。担当の一

人（というか代表）が集合時に連絡がつかないという事態でほんとうに危なかったです。ごめんなさい。

スマホ故障のおかげで自分が撮った写真はもちろん一枚もないので、今回の報告へは班の人がとった写真をかわりに使わせてもらいました。

【西田】

参加して下さった一年の皆さんありがとうございました。無事故であったことが何よりです。連日軽めのコンパをしていたのもあって、みんなで話す機会をたくさん設けられたこともよかったと思います。

私自身としては、あまり NC に顔を出せていなかったこともあり、合宿前は不安もありましたが、皆優しくかったのもあって打ち解けることができました。ありがとうございます。

自転車購入記

二年 植木港介

0

はじめまして。昨今の情勢で合宿等のランや個人ランがあまり行われていないこと、また編集長（僕です）の記事の募集が遅くなってしまったこともあり、記事が集まらなかったため、少し記事を書いてみようと思います。

僕が自転車に乗る楽しみを知り始めたのは大学受験時代、勉強の息抜きに地元西宮をママチャリで走り回った時でした。そのころはロードバイクのいろいろはおろか、クロスバイクとロードバイクがどう違うのか？レベルのこともよくわかっていませんでした。そんな僕が一年サークルの自転車を借りてロードバイクの楽しさを知り、自分の自転車を持つにあたって店を巡った時の記録を残します。写真の少ない記事になりますがお許しください。なお、自転車は関西で探し購入しました。

1

2021年の一月は諸事情で関西の実家から出られなかった時期であり（事件性はない）、ネットで自転車を買うポイントについていろいろ調べました。詳細は他に詳しく書いてあるサイトがいくらでもあると思うので省略しますが、初心者には

1.デザイン

2.予算

3.コンポーネント

を主に選ぶ基準とすればいいと理解しました。予算は車体以外のもろもろ（ヘルメットとかライトとかカギとか）込みで20万以内を考えていました。デザインに関しては、いくらかの先輩方に自転車の選び方をお尋ねしたところみんなデザインで選べばいいとおっしゃっていたこともあり、また（大きく）変えられないものもあるので、特に気に入ったものを買おうと決めていました。ただ、（おそらくベテランの自転車乗りが書いているような）自転車の選び方の記事などを読むと、「長く乗るならコンポーネントは105がいい！」というようなことがしばしば書かれており、コンポーネントもこだわるべきなんじゃないのか？という気持ちはありました（これは当時の気持ちとして。買って見て、またレンタルなども乗ってみた体感としては、だいぶ乗りなれないとコンポーネントによる違いはあまり大きく感じられないような気がします）。ネットでメーカーの商品紹介を見る限りでは、「予算に収めるならデザインとコンポーネントがトレードオフなのは？」という感じをいただき、とりあえず店舗で実物を見なければ決められないなとなりました。

2

関西で二月の緊急事態宣言が解除された日、最初のショップに行きました。先輩から「渋谷の Y's road で買えば間違いない」と聞いており、系列の Y's road 大阪本店



Y's road 大阪本店の Giant TCR SL1

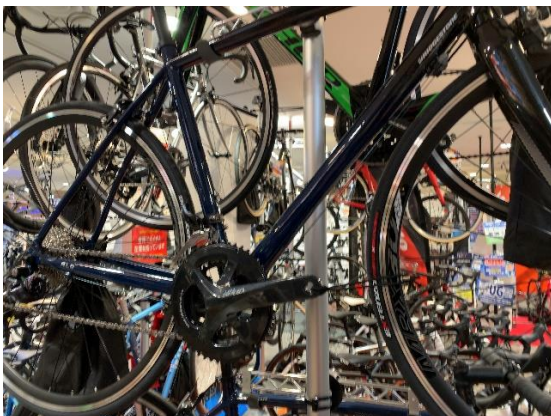
(<http://ysroad.co.jp/osaka/>)に訪問しました。

こちらは 2020 年モデルのクリアランスセール中のように、SHIMANO105 搭載の Giant のアルミロード(¥137500+税)がこの店舗では一番いい感じな車体でした。しかし、アルミフレームのぼつてりした感じがあまり気に入らなかったため、ここではいったん決めず次の店へ向かいます。(デザイン△、コンポ○)

次の店舗は、大阪梅田にあるシルベストサイクル (<https://www.silbest.co.jp/>) でした。ここで見つけたのは、Raleigh のクロモリロード(コンポは SORA だったと思う、¥98000+税)と、Anchor の SHIMANO SORA 搭載アルミロード(¥125000+税)。これらはデザインがすらっとしてよかったものの、コンポが下のグレードだったのでやはり一旦別の店舗に行くことにします。この辺でコンポがデザインを両方取るのはきついのでは? と思い始めます。(デザイン○、コンポ△)



Silbest cycle の Raleigh CRT



Silbest cycle の Anchor RL6

3

シルベストサイクルの後、同じく梅田のウヱムラサイクルパーツ(<https://uemura-cycle.com/>)、日を改め Y's road 神戸店(<http://ysroad.co.jp/kobe/>、大阪より種類あるかも)に行くもピンとくるような自転車は見つけられず、若干失意のうちに帰りの阪急電車で次なるショップを探していました。そこで運命的な発見をしました。あるショップの通販サイトで、ネットでの調査段階で見つけて気に入ったもののギリギリ予算オーバーだった自転車が格安で売られているのを見つけたのでした。しかもそれはおそらくサイズぴつたりで在庫が一台のみのものでした。運命を感じた自転車を買おうと決めていたので、大喜びで帰宅し、翌日そのショップに行こうと決めました。

翌日向かったのはカンザキサイクル上新庄店(<https://1stbike.net/>、北摂地域のカンザキサイクル系列店)、店頭在庫だったその運命的な自転車を見に行きました(安くなっていた理由としては、元試乗



カンザキサイクルの Raleigh CRF(ショップの通販サイトより)

車で小傷が数か所にあったためであつたらしく、現物を確認するために見に行った)。傷は小さくあまり気にするほどではないだろうということと、どうせ乗っていたら傷はつくだろうということで気にしないことにして、その場で購入を決めました。こうして Raleigh のクロモリロード CRF(SHIMANO105、定価税込 ¥195800 のところ税込 ¥117480)が僕の初めてのロードバイクとなりました。(デザイン○、コンポ○)

4

無事に自転車を買うことができました。また、自転車と同時に前後ライト、カギ、輪行袋を購入しました(ヘルメットやボトル、工具入れ、エンド金具は後日 Y's road 大阪ウェア館とデカトロン西宮店にて購入)。カンザキサイクル上新庄店では在庫の関係で輪行道具を買いきることができなかつたため、自走で帰ることとしました。実家では外においておくわけにはいかないため自室にしまっていました。輪行で東京の下宿まで戻った後は輪行袋に入った状態で部屋に保管してあります。ディスプレイスタンドを早く買いたいものです。サイクルウェアもそのうち欲しいですね。

5

以上僕が自転車を購入するまでの経緯について記しました。ロードバイクは高い買い物である以上徹底的に悩んで納得したものを買ってほしいと思います。そうするにあたって、いろんな人から意見を聞き、下調べを入念にしてから実際に店舗で見たいです。聞かないと、調べないと、見ないと分からないことがあると思います。また、自転車を選ぶにあたってデザイン、予算、コンポーネントを挙げましたが、フレームの材質も少し気にしてみるといいかもしれないと思いました。僕はクロモリの自転車を買ったのですが、ただでさえ貧脚なのに自転車が重くて坂道が全く登れません。どんな場所をどれくらい走るのかといったことを考えて選んでみましょう。

ショップについては、関西の有名なショップを主に回りましたが、カンザキサイクルは価格において最強でしょう。僕の自転車は訳ありではありますが40%オフで購入できました。他にも東京からの新幹線代を差し引いても安くなる自転車が眠っている可能性もありますよ(宣伝を頼まれたわけではありません。どこの店であれ気に入ったものを買うのが一番です)。

少しでもどなたかの参考になればうれしいです。

編集後記

二年 植木港介

こんにちは、編集を担当した新二年の植木港介です。この度は会報にアクセスしていただきありがとうございます。新型コロナの関係で合宿記事等が発行できず、昨年度の報告書の紹介が中心となってしまいましたが、例年の雰囲気伝わっていただければいいなと思います。この会報でなかよさいくるに興味を持っていただければ幸いです。

なかよさいくるでは会報を毎月発行予定です。会報では定例サイクリングや合宿の告知・報告や、サークルメンバーが個人で行ったランの報告を掲載します。過去の会報がサークルのホームページ(<http://www.teamnc.net/>)から閲覧できます。ぜひご覧ください。よりサークルの雰囲気がつかめるとと思います。

新歓やサークルのことなど、気になった点がありましたらサークルメンバーやサークルのTwitter アカウント(@nakayoshicycle)にお問い合わせください。

例年と比べ活動が激減し、代替わりも遅れてしまった今年度の執行代ですが、連携して安全に楽しくサークル運営に努めていきたいと思っています。今年は合宿など自転車旅行ができるといいですね。編集長も頑張って会報を発行していきますので、よろしくお願いします。